

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 3 年 5 月 13 日 (2021.5.13)

【公開番号】特開 2018-181339 (P2018-181339A)
【公開日】平成 30 年 11 月 15 日 (2018.11.15)
【年通号数】公開・登録公報 2018-044
【出願番号】特願 2018-75584 (P2018-75584)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)
H 0 4 N 21/488 (2011.01)
H 0 4 N 21/442 (2011.01)
H 0 4 N 21/436 (2011.01)

【F I】

G 0 6 F 3/0484 1 2 0
H 0 4 N 21/488
H 0 4 N 21/442
H 0 4 N 21/436

【手続補正書】
【提出日】令和 3 年 4 月 2 日 (2021.4.2)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

ユーザの観察対象に基づいて、前記ユーザへの提示情報を生成する生成手段と、
ウェアラブルデバイスである第 1 の情報処理装置を前記ユーザが身に着けた場合、前記ユーザの視界に入るように前記生成手段により生成された前記提示情報を第 1 の情報処理装置の第 1 の表示部に表示させる、もしくは、前記第 1 の情報処理装置が撮影した画像と前記提示情報とを前記第 1 の表示部に表示させる第 1 の表示制御手段と、

前記第 1 の表示制御手段により前記第 1 の表示部に表示された前記提示情報に基づいて、前記提示情報に関する詳細情報を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された前記詳細情報を、前記第 1 の情報処理装置と異なる第 2 の情報処理装置の第 2 の表示部に表示させる第 2 の表示制御手段と、
を有することを特徴とするシステム。

【請求項 2】

前記第 2 の表示部に表示された前記詳細情報に対する前記ユーザの注視を検出する検出手段と、

前記検出手段により前記詳細情報に対する前記ユーザの注視が検出された場合、前記詳細情報の視認性を向上させるため、前記提示情報の表示を制御する制御手段とを更に有する請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記第 1 の表示制御手段により前記第 1 の表示部に表示された複数の前記提示情報の中から、前記ユーザからの指定に応じた前記提示情報を、選択情報として、選択する選択手段と、

前記選択手段による前記選択情報の選択が、前記選択手段による選択ミスであることを検知する検知処理を行う第 1 の検知手段と、

を更に有する請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記選択手段は、前記第 1 の検知手段により前記選択手段による選択ミスであることが検知された前記選択情報を、再度、選択できないように制御する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記選択手段は、前記第 1 の検知手段により前記選択情報が前記選択手段による選択ミスであることが検知された場合、前記第 1 の表示部に表示された複数の前記提示情報のうち、前記選択情報を除いたものの中から、再度、前記選択情報となる提示情報を選択する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記選択手段は、前記第 1 の表示制御手段により前記第 1 の表示部に表示された複数の前記提示情報の中から、ポインティングデバイスを介して前記ユーザにより選択された位置に最も近い前記提示情報を、前記選択情報として選択し、

前記第 1 の検知手段は、前記選択手段による前記選択情報の選択の際に前記ポインティングデバイスを介して前記ユーザにより選択された位置と、前記位置が選択される前に前記ポインティングデバイスを介して前記ユーザにより選択された位置と、の距離が予め定められた値よりも小さい場合に、前記選択手段による前記選択情報の選択が、前記選択手段による選択ミスであることを検知する請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記選択手段は、更に、前記ポインティングデバイスを介して前記ユーザにより選択された位置と、前記位置が選択される前に前記ポインティングデバイスを介して前記ユーザにより選択された位置と、の距離が前記予め定められた値よりも大きい場合に、前記選択情報の選択を行わない請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記第 2 の表示制御手段により前記第 2 の表示部に表示された前記詳細情報に対する前記ユーザによる注視動作を検知する検知処理を行う第 2 の検知手段を更に有し、

前記第 1 の検知手段は、前記第 2 の検知手段による検知処理の結果の遷移に基づいて、前記選択手段による前記選択情報の選択が、前記選択手段による選択ミスであることを検知する検知処理を行う請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記第 1 の情報処理装置は、

前記ユーザの観察対象に関連した情報を出力する出力手段を更に有し、

前記生成手段は、前記出力手段により出力された情報に基づいて、前記提示情報を生成する請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載のシステム。

【請求項 10】

前記検出手段により前記注視が検出された場合、前記制御手段は、前記第 1 の表示部への前記提示情報の表示を禁止する請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記検出手段は、前記第 1 の情報処理装置の姿勢に基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記検出手段は、前記第 2 の情報処理装置の姿勢に基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記検出手段は、前記第 1 の情報処理装置の撮像部により撮像された画像に、前記第 2 の表示部が含まれるか否かに基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記検出手段は、前記第 1 の情報処理装置の撮像部により撮像された画像に、前記第 2

の表示部に表示された前記詳細情報が含まれるか否かに基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記検出手段は、前記第 2 の情報処理装置の撮像部により撮像された画像に、前記第 1 の情報処理装置が含まれるか否かに基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記検出手段は、前記第 2 の情報処理装置の撮像部により撮像された画像に、前記ユーザが含まれるか否かに基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 17】

前記検出手段は、前記第 2 の表示制御手段により前記第 2 の表示部に表示された前記詳細情報に対する操作中であるか否かに基づいて、前記注視を検出する請求項 2 または 10 に記載のシステム。

【請求項 18】

前記第 1 の情報処理装置は、頭部装着型のウェアラブルデバイスである請求項 1 から 17 のいずれか 1 項に記載のシステム。

【請求項 19】

システムが実行する情報処理方法であって、

ユーザの観察対象に基づいて、前記ユーザへの提示情報を生成する生成ステップと、

ウェアラブルデバイスである第 1 の情報処理装置を前記ユーザが身に着けた場合、前記ユーザの視界に入るように前記生成ステップにおいて生成された前記提示情報を第 1 の情報処理装置の第 1 の表示部に表示させる、もしくは、前記第 1 の情報処理装置が撮影した画像と前記提示情報とを前記第 1 の表示部に表示させる第 1 の表示制御ステップと、

前記第 1 の表示制御ステップで前記第 1 の表示部に表示された前記提示情報に基づいて、前記提示情報に関する詳細情報を決定する決定ステップと、

前記決定ステップで決定された前記詳細情報を、前記第 1 の情報処理装置と異なる第 2 の情報処理装置の第 2 の表示部に表示させる第 2 の表示制御ステップと、
を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 20】

コンピュータに、

ユーザの観察対象に基づいて、前記ユーザへの提示情報を生成する生成ステップと、

ウェアラブルデバイスである第 1 の情報処理装置を前記ユーザが身に着けた場合、前記ユーザの視界に入るように前記生成ステップにおいて生成された前記提示情報を第 1 の情報処理装置の第 1 の表示部に表示させる、もしくは、前記第 1 の情報処理装置が撮影した画像と前記提示情報とを前記第 1 の表示部に表示させる第 1 の表示制御ステップと、

前記第 1 の表示制御ステップで前記第 1 の表示部に表示された前記提示情報に基づいて、前記提示情報に関する詳細情報を決定する決定ステップと、

前記決定ステップで決定された前記詳細情報を、前記第 1 の情報処理装置と異なる第 2 の情報処理装置の第 2 の表示部に表示させる第 2 の表示制御ステップと、
を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明のシステムは、ユーザの観察対象に基づいて、前記ユーザへの提示情報を生成する生成手段と、ウェアラブルデバイスである第 1 の情報処理装置を前記ユーザが身に着けた場合、前記ユーザの視界に入るように前記生成手段により生成された前記提示情報を第

1の情報処理装置の第1の表示部に表示させる、もしくは、前記第1の情報処理装置が撮影した画像と前記提示情報とを前記第1の表示部に表示させる第1の表示制御手段と、前記第1の表示制御手段により前記第1の表示部に表示された前記提示情報に基づいて、前記提示情報に関する詳細情報を決定する決定手段と、前記決定手段により決定された前記詳細情報を、前記第1の情報処理装置と異なる第2の情報処理装置の第2の表示部に表示させる第2の表示制御手段と、を有することを特徴とする。